

令和5年度 「横浜市港北区民文化センター」 収支予算書兼決算書
(令和6.3.24~令和6.3.31)

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	3,174,580		3,174,580		3,174,580	横浜市より
利用料金収入			0		0	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）収入			0		0	
自主事業収入			0		0	
雑入	4,000	0	4,000	0	4,000	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料	4,000		4,000		4,000	
駐車場利用料金収入			0		0	
その他（広告ラック収入・預金利息）			0		0	
収入合計	3,178,580	0	3,178,580	0	3,178,580	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	708,000	0	708,000	0	708,000	
給与・賃金	561,000		561,000		561,000	館長・運営スタッフ・時給職員含め18名
社会保険料	100,000		100,000		100,000	
通勤手当	31,000		31,000		31,000	
健康診断費	0		0		0	
勤労者福祉共済掛金	4,000		4,000		4,000	
退職給付引当金繰入額	12,000		12,000		12,000	
事務費	612,700	0	612,700	0	612,700	
旅費	1,000		1,000		1,000	出張旅費
消耗品費	24,000		24,000		24,000	事務消耗品費
会議賄い費	0		0		0	
印刷製本費	0		0		0	
通信費	10,000		10,000		10,000	電話代・郵送料等
使用料及び賃借料	184,000	0	184,000	0	184,000	
横浜市への支払分	3,000		3,000		3,000	目的外使用料等
その他	181,000		181,000		181,000	リース経費等
備品購入費	367,700		367,700		367,700	
図書購入費	0		0		0	
施設賠償責任保険	7,000		7,000		7,000	
職員等研修費	0		0		0	
振込手数料	0		0		0	
リース料	6,000		6,000		6,000	AED等
手数料	0		0		0	
地域協力費	13,000		13,000		13,000	地域イベントの協力費等
事業費	0	0	0	0	0	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）費	0		0		0	
自主事業費			0		0	
管理費	1,467,300	0	1,467,300	0	1,467,300	
光熱水費	426,000	0	426,000	0	426,000	
電気料金	323,000		323,000		323,000	
ガス料金	0		0		0	
水道料金	103,000		103,000		103,000	
清掃費	81,000		81,000		81,000	日常・定期清掃費
修繕費	0		0		0	
機械警備費	7,700		7,700		7,700	
設備保全費	100,600	0	100,600	0	100,600	
空調衛生設備保守	0		0		0	
消防設備保守	0		0		0	
電気設備保守	0		0		0	
害虫駆除清掃保守	0		0		0	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	100,600		100,600		100,600	エレベーターなどの保守費
共益費	852,000		852,000		852,000	ビル全体管理費
公租公課	73,000	0	73,000	0	73,000	
事業所税	0		0		0	
消費税	70,000		70,000		70,000	
印紙税	3,000		3,000		3,000	
その他（ ）	0		0		0	
事務経費（計算根拠を説明欄に記載）	317,580	0	317,580	0	317,580	
本部分	317,580		317,580		317,580	労務・経理等の本部事務経費
当該施設分	0		0		0	
二一ズ対応費	0	0	0	0	0	
支出合計	3,178,580	0	3,178,580	0	3,178,580	
差引	0	0	0	0	0	
自主事業費収入	0		0	0	0	
自主事業費支出	0		0	0	0	
自主事業収支	0		0	0	0	
管理許可・目的外使用許可収入	4,000		4,000	0	4,000	
管理許可・目的外使用許可支出	3,000		3,000	0	3,000	
管理許可・目的外使用許可収支	1,000		1,000	0	1,000	

令和5年度事業計画書

横浜市港北区民文化センター
指定管理者 港北結マネジメント
(株式会社神奈川新聞社・相鉄企業株式会社)

令和5年度 横浜市港北区民文化センター 年間事業計画書

1. 運営の方針

横浜市港北区民文化センター（ミズキーホール）は、文化芸術を通じて地域の人々とまちを結ぶことが最も大切な役割です。そのためには、将来を見据えた、持続可能性の高い方法で施設運営を行い、文化芸術のコミュニティづくりを後押しします。

スタッフの合言葉は「ハートでつながる、わたしたちのまち」とし、運営団体であるわたしたち「港北結（むすぶ）マネジメント」は、ミズキーホールをプラットフォームとして、地域が一体となった大きな輪である「文化的コモンズ」の形成に力を尽くします。

ミズキーホールが、文化芸術を愛する人々が集うにぎわいの場になるよう運営します。

そのために「文化芸術事業パートナー」と連携し専門的ノウハウを取り入れた自主・共催事業を行います。まちや人々のニーズに基づいたアウトリーチ事業を行います。文化活動をはじめ商店街、企業、子育て支援、福祉、環境保護に取り組む団体などで構成する「文化芸術支援パートナー」のネットワークを確立します。共生社会の実現に貢献するため社会的包摂（ソーシャル・インクルージョン）の視点を踏まえた運営をします。

実施事業は、運営団体の情報発信力を生かし多くの人々に周知していきます。メディアサポートグループとも連携し知名度の向上を図ります。

次世代育成のため、若手アーティストの支援や子どもが文化に触れる機会を積極的に創出します。アート系学部出身者らを事業制作のスタッフに起用しアートの舞台裏を学んでもらいます。

運営の準備段階にあたる令和5年度の重点目標は、開館記念式典、開館記念イベントの実施、施設の利用環境整備を円滑に進めることです。そのために下記のような具体的な目標を定めます。

- * 開館記念式典の準備と式典の円滑な運営。
- * 開館記念コンサート、落語会などの準備と円滑な運営。
- * 文化芸術事業パートナーとの良好な関係づくり、開館記念イベントでの協働作業。
- * 文化芸術支援パートナーとの良好な関係づくり
- * 港北区内の自治団体、市民グループとの良好な関係づくり

2. 人員配置と勤務体制

役職名	人数	勤務時間
館長 兼 地域コーディネーター	1名	① 8:30 ~ 17:00 ②14:00 ~ 22:30 の2交代制 (休日は月平均10日)
事業責任者	1名	
広報責任者	1名	
施設運営スタッフ (受付事務責任者1名含む)	5名	8:30~22:30の間
舞台技術スタッフ (舞台技術責任者1名含む)	4名	
カルチャースタッフ	6名	① 8:50 ~ 13:20 ②13:00 ~ 17:00 ③17:00 ~ 21:30 の3交代制

3. 施設管理運営

施設の開館に向け、舞台設備の保守点検、エスカレーター、エレベータ保守点検、機械警備の設置等、法令等に則った施設の保守・点検や日常的な予防的修繕などの維持管理、を行い、また、効率的な経費の執行や収入増の取組等により、安定的な維持管理を行います。

運営業務は受付窓口業務（申請手続き、金銭授受等）、備品の納入管理、事業企画運営、日常清掃等、利用者様にとって安全で快適な施設を提供するため準備を整えます。

当施設は全スタッフにおいて施設運営に係る様々な業務をこなすことのできる「マルチジョブ」が可能な人員の育成・配置を行い、日々の確認を綿密なものにするとともに、必要に応じて点検箇所や回数を増やし、常に施設に対して目配りや気配りを行い、施設の予防保全に努めます。

4. 文化事業

【鑑賞事業】

I 音楽事業		
事業名	回数	目標・内容
開館記念コンサート 大友直人指揮 アーツ室内オーケストラ特別公演 ～魅惑の室内オーケストラ～	1	開館記念イベントとして、世界的指揮者と選抜された演奏家によって構成される合奏団を招き、安価で質の高い音楽を届け、施設開館のこけら落としとして盛大かつ華やかな門出を祝う。
0歳からのコンサート	1	親子でカジュアルに生演奏を聴き、誰もが知る演目を行うことで、情操教育の機会を創出すると共に、親子間、多世代間の交流を図る機会を創出することを目的とする。
絵本朗読コンサート	1	「おおきなかぶ」「100回生きたねこ」を演目とし、文字言語で表現された文学作品を音声言語で再表現する芸術鑑賞の機会を広く市民に設ける。また、楽器体験の時間を設け、子ども世代が音楽文化に触れる機会の創出を行う。
こうほく第九演奏会	1	地域で活動するアマチュア団体を招き、ベートーヴェン作曲、交響曲第9番の第4楽章「歓喜の歌」を中心とした公演を行い、地域住民との関係性を確立するとともに、地域とともに運営を行う公共施設という地位を目指すことを目的とする。
歓喜のクラシック	1	次世代育成を大きなテーマとして掲げ、また当館が所蔵するピアノのお披露目コンサートとして行う。演目は誰もが知る楽曲とし、安価で開催することで、今後当館の利用を考えている利用者がピアノの特性を知る機会とする。

NHK 交響楽団特別コンサートマスター 「マロさん」 リサイタル	1	「信頼性のあるテクニック、遊び心もある音楽性」とも評される同氏を招き、多目的ホールの音響特性を対外的に示すことが出来る機会とする。また、同氏は次世代育成に力も入れており、音楽の伝統や文化を次世代に継承し、活躍するための支援を行うための第一歩とする。
Sound Dream in 港北 Vol.1 動物の謝肉祭	1	港北区にゆかりのある音楽家を中心に、若手音楽家も招くことで、幅広い年代の来場者が楽しむことのできるコンサートを行う。また、大綱中学校合唱部をゲストとして迎えることで、地域活性化につながる企画とする。
II 伝統文化事業		
柳家さん喬、喬太郎親子会	1	港北区にゆかりのある人気落語家・柳家喬太郎氏とその師匠である柳家さん喬を招き、比較的安価な価格で一流落語家の寄席を開催する。伝統文化の継承と普及に貢献することができる機会とする。
III 鑑賞事業		
ザ・トゥルー・コスト	1	「ファッション」という生活に直結する話題について、SDGs の観点からその問題点を明らかにする映画上映会を開催することで、業界と消費者が持続可能であるための意識を再確認するための機会とする。
KOHOKU BIG SMILE STAGE!!2024	1	港北区を中心として活動を行うダンスに関わるチームを中心に、同イベントを開催し、出演する子どもたちや保護者が当館に足を運ぶ機会とし、地域との関わりを密接に行うために行う。

【広報事業】

ホームページ・SNS (X (旧 Twitter)・Instagram・LINE) 運営	随時	自主事業、貸館での利用を問わず、希望のある利用者に対して、公共施設から情報発信をおこなうことで、利用者の広告宣伝の機会を得やすくすると同時に、ミズキーホールの利用者を獲得する機会とする。
--	----	---

広報渉外活動	随時	フライヤー制作・各種メディアへの掲載・各所への配架等を行い、施設案内や催し物情報の露出を働きかける。
--------	----	--

【活動支援事業】

チケット委託販売業務	随時	当施設で開催する事業のチケット販売を代行する。他の目的で来館する方にも気軽に購入できる環境を整えることで、利用者の集客に貢献する。
------------	----	---

令和5年度 維持管理計画書

項目	業務	内容	年回数	実施月	令和6年
					3月
建物等	エレベーター点検	機能点検	1回	毎月	○
	エスカレーター点検	機能点検	1回	毎月	○
清掃等	日常清掃	日常清掃	毎日	毎日	○
警備	機械警備	機械警備	毎日	毎日	○
備品その他	廃棄物処理業務	一般廃棄物処理	毎日	毎日	○